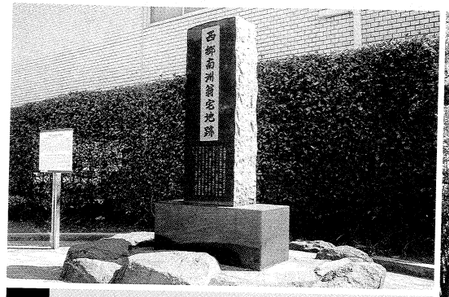
HISTORIC SPOT & BRONZE STATUE GUIDE

甲突川沿い史跡・銅像図鑑

甲突川周辺に点在する鹿児島の偉人や文化人の史跡・銅像。維新ふるさと館の歴史解説員に、その背景を詳しく伺いました。

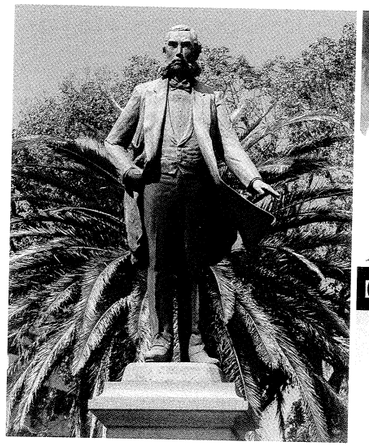


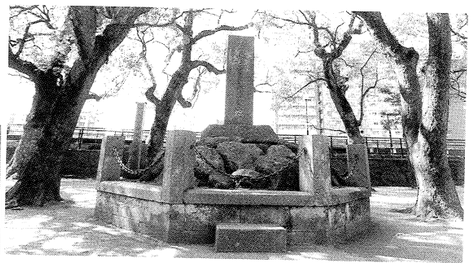
【A】西郷隆盛・従道（つぐみち）誕生地

右／生家があった下加治屋町の郷中教育が、器の大きな西郷隆盛を生んだと言われ、ここには弟、従道の東京の邸宅から庭石が移築されている。

西郷南洲翁宅地跡

左／祖父や両親を相次いで失った西郷隆盛は、27歳の頃、下加治屋町の屋敷を売って借金の返済にあて、現在の共研公園付近に移ってきたという。





【B】大久保利通像

左・中／西郷隆盛とともに、明治維新を支えた大久保利通。自分が育った下加治屋町の屋敷跡を見て建つという銅像裏の足元には、大久保が暗殺された時に一緒に犠牲となった御者と馬の上半身が小さく彫られている。

大久保利通生い立ちの地

右／高麗町で生まれた大久保利通は、少年期にこの地に引っ越したことから、3つ年上の西郷隆盛と同じ郷中で学び、先輩であり、師でもある隆盛を生涯敬ったといわれている。

橋口五葉生誕地 【D】

生家は樋之口町の甲東中学校付近にあり、石碑はその正門脇に建つ。五葉は画号で、実家のある地域のランドマークであった樹齢300年の五葉松にちなんでつけたという。浮世絵研究者として活躍した五葉は、独自の近代浮世絵版画を完成させ、「髪梳ける女」（P.23下右）や「化粧の女」（P.23下左）を代表とする独特な美人画を制作。新たな境地を開こうとした矢先の、大正10（1921）年、41歳の若さで急逝した。

【住】橋口五葉生誕地／鹿児島市樋之口町

乃木静子像の台座 【C】

武之橋のたもと、甲突川左岸緑地公園内にある。留学から帰国した兄に呼び寄せられ、家族そろって東京に移転し、東京の女学校へ進学した静子は、女性であることを惜しまれるほどの才女だったという。日露戦争に出征する夫と二人の息子に、戦死したときに遺体が異臭を放つと可哀想だと思い、銀座の資生堂で香水を購入して持たせたという逸話も残っている。

【住】乃木静子像の台座／鹿児島市新屋敷町2番付近　船魂神社／鹿児島市新屋敷町5-15

大久保利通像 【B】

高見橋ふもとのライオンズ公園に建つ像は、大久保の死から100年後の昭和54（1979）年、西郷の銅像より50年遅れてつくられた。当時はまだ、西南戦争のわだかまりが残っており、いたずらをされないようにとの配慮から台座は高く設置されている。彫刻家、中村晋也氏が制作したもので、腰にあてた右手は大久保の「冷静沈着」さを、左斜めに差し出した左手は「決断実行」を表しているという。

【住】大久保利通像／鹿児島市西千石町1番　大久保利通生い立ちの地／鹿児島市加治屋町

西郷隆盛・従道誕生地 【A】

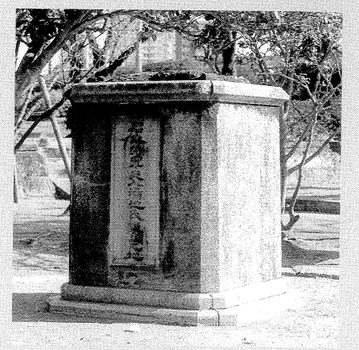
甲突川の左岸にある『鹿児島市維新ふるさと館』の裏側にある。「西郷隆盛・従道誕生地」と「大久保利通誕生地（生い立ちの地）」は、ともに明治22（1890）年3月に整備され、ほぼ同じ敷地面積で、石碑は寸法も碑文（99文字）もそろえ、同じ数の樹木を同様に配置されているという。大久保の誕生地は高麗町だが、この石碑の設立後にそのことがわかったため、説明板は「大久保利通生い立ちの地」となっている。

【住】西郷隆盛・従道誕生地／鹿児島市加治屋町　西郷南洲翁（西郷隆盛）宅地跡／鹿児島市中央町（共研公園内）

【C】乃木静子（のぎしずこ）誕生地

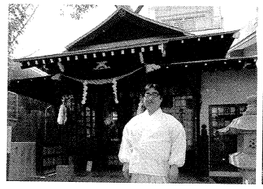
明治の陸軍大将、乃木希典の妻静子は、安政6（1859）年記念碑の建つ武の橋の近くに、藩医の娘として生まれた。軍人の妻として夫に尽くし、明治天皇の崩御後、乃木大将とともに殉死した。その潔い生き様は、良妻賢母の鏡として讃えられ、昭和の初めにかけて、生まれた子どもに静子という名をつける人が多かったという。

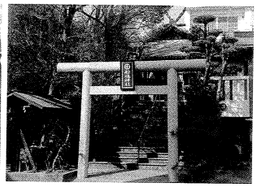
乃木静子の銅像の再建募金



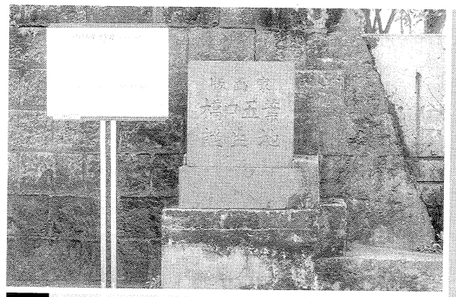
殉死から8年後の大正8年、乃木静子の銅像が生家の跡地に建立されましたが、銅像は大東亜戦争末期に銃弾の材料として徴収され、長い間、台座だけとなっていました。次第に、銅像復元の声が高まり、2014年に屋敷近くにある船魂神社が中心となって「乃木静子夫人奉賛会」を結成。鹿児島が誇る女性の存在を後世に伝えるため、銅像建立の募金活動を行っています。お問い合わせはこちらまで。

【問】乃木静子夫人奉賛会
銅像建立実行委員会事務局
（船魂神社内）099（226）7457





甲突川河口一帯は江戸期、御船手と呼ばれてにぎわった。守護神として官民の信仰を集めたのが船魂廟。船魂神社は現在も生活守護の神として崇敬を受ける



【D】橋口五葉（はしぐちごよう）生誕地

藩医の息子として樋之口に生まれた橋口五葉は、黒田清輝の勧めで東京美術学校へ進学し、夏目漱石の『吾輩は猫である』をはじめ、森鷗外、永井荷風などの作品の装丁を手がけた。晩年、「現代の歌麿」と形容された美人画が評判を呼び、版画家として一時代を画した。

☆ご注文およびご相談はこのマークの花キューピット加盟店まで。

こころにとどく
花キューピット

イザという時にあわてない!!
10個だけでだいじょーぶ、お花の注文基礎知識っ!!

①お渡し・お届け日時……○月○日○○時ころ
②先様のお受け取り方法……ご注文主様受け取りあるいは配達
③作品種類……長めの花束ブーケ風花束アレンジメントスタンド生花等
④ご用途……お誕生日祝い還暦祝いお見舞いご葬儀お悔やみ等
⑤メッセージ……できれば20文字程度に簡潔に。どうぞ花屋さんに聞いて下さい。
⑥年齢・性別など……20代女性　60代男性　40代の妻　30代の男性同僚等
⑦イメージ……大人女性用濃いピンク元気が出るビタミンカラー等
⑧ご予算……花キューピットはお花代3000円（税別）に遠方手数料540円です。
⑨ご注文主様について……お名前・ご住所・電話番号等
⑩お届け先様詳細について……お名前・お届け先詳細なご住所・電話番号ケータイ番号等

☆「花キューピット」は“お届け先様の近くのお花屋さんが、新鮮なお花をお届けする”システムです。